ADWAYS

2026年11月4日

各　　位

東京都新宿区西新宿五丁目1番1号
株式会社アドウェイズ
代表取締役　山田　翔
（コード番号：2489　東証スタンダード市場）
問い合わせ先:
上席執行役員　管理担当　田中　庸一
電話番号　03（6771）8512

アドウェイズグループ、TimeTreeと連携し「文脈情報」を起点とした次世代広告取引の共同実証を開始

当社と当社の子会社であるUNICORN株式会社は、カレンダーシェアアプリ「TimeTree」を運営する株式会社TimeTreeと連携し、「TimeTree」に登録された予定データを、個人と結びつかない「文脈情報」に変換して広告配信に活用する共同実証を開始いたしましたので、お知らせいたします。

詳細につきましては、添付のプレスリリース資料をご参照ください。

※ 添付のプレスリリース資料は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以　上

ADWAYS PRESS RELEASE

アドウェイズグループと TimeTree、「文脈情報」を起点とした次世代広告取引の共同実証を開始 ～予定データを個人と結びつかない形で変換し、広告配信への活用を目指す～

2026 年 11 月 4 日

株式会社アドウェイズ（本社：東京都新宿区、代表取締役：山田 翔、以下アドウェイズ）と、アドウェイズの子会社である UNICORN 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：山田 翔、以下 UNICORN）（以下、両社を総称してアドウェイズグループ）は、株式会社 TimeTree（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：深川 泰斗、以下 TimeTree）と協業を行い、TimeTree が提供するカレンダーシェアアプリ「TimeTree」に登録された予定データを、個人と結びつかない「文脈情報」に変換して広告配信に活用する共同実証を開始いたしました。



共同実証の背景

「文脈情報」の重要性の高まり
近年、プライバシー保護の観点から Cookie 規制が進むなか、企業が自社で収集・保有するデータ（1st Party Data）を新たな広告事業や商品開発に活用する動きが、業種を問わず加速しています。

カレンダーシェアアプリ「TimeTree」に登録される予定データも、こうした 1st Party Data の一つです。予定データは「旅行」「来客」など、ユーザーがこれから具体的に行う行動の手がかりを含んでおり、従来のオーディエンスデータにはない未来の「文脈情報」として昨今高く注目されています。

「広告取引の自動化」の潮流
広告取引の現場でも自動化が急速に進んでいます。海外を中心に、広告枠の選定から入稿、運用までを AI エージェントが代行する取り組みが始まりつつあり、今後国内でもこの潮流が広がることが見込まれます。

AI エージェントが高速で精度の高い取引判断を行うためには、背景にある「文脈」を、人の手を介さず機械が直接理解できるデータとして提示することが欠かせません。同時に、こうした自動化が進む環境下においては、広告主の事業や戦略を深く理解し、それに則した最適なデータ活用を設計する専門的な知見やノウハウが、より一層求められます。

このような背景から、アドウェイズグループと TimeTree は、「1st Party Data 活用の広がり」と「広告取引の自動化」という 2 つの潮流を結びつけ、TimeTree が持つ独自の「文脈情報」を起点に、新しい広告取引の可能性を検証する共同実証を開始いたしました。

共同実証の内容とアドウェイズグループの取り組み

「TimeTree」に登録された予定データは、「TimeTree」環境内で個人と結びつかない文脈情報へと変換されます。なお、この変換の仕組みは、TimeTree と UNICORN が共同で開発を担い、変換には、データクリーンルーム（DCR）などのプライバシーに配慮したデータ連携基盤を活用することで、
「TimeTree」の環境内にのみ保持され、アドウェイズグループを含む第三者に提供されることはありません。

UNICORN は、リアルタイム入札の最適化技術、不正検知技術、プライバシーに配慮したデータ処理基盤など、全自動マーケティングプラットフォーム「UNICORN」で培ってきたコア技術をもとに、この文脈情報を用いた広告配信、および広告主・媒体双方の取引基盤を構築します。アドウェイズは、これまで培ってきた知見やノウハウをデータと掛け合わせ、広告提案やマーケティング戦略に反映してまいります。



実証は、次の 3 段階で進めていく予定です。

第 1 段階 配信効果の検証	文脈情報をもとに広告を配信し、従来の配信手法との効果の差を検証します。
第 2 段階 取引運用の検証	広告主の需要と媒体の供給を、適切にマッチングできるかを検証します。
第 3 段階 AI エージェント間取引への発展	広告主側・媒体側それぞれの AI エージェントが、文脈情報をもとに直接取引を行う形へと発展させます。

プライバシーへの配慮

本実証では、ユーザーを特定する情報をアドウェイズグループ・TimeTree 間で共有しません。

3 社間で共有・活用する情報

個人と結びつかない、予定名の一般的な語彙
取引用の識別子（Deal ID）
規模を示す集計値

「TimeTree」の環境内にとどまるもの

予定の原文
ユーザー単位のデータ
変換に用いる元データ

センシティブな情報を含む予定は文脈情報の対象から除外し、カレンダーの使い心地を損なわないことを前提に実証が行われます。また、TimeTree から受け取るデータは本実証専用に分離された環境で保管し、本実証以外の UNICORN の広告配信には活用しません。

今後の展開

アドウェイズグループおよび TimeTree は、実証の結果を踏まえ、文脈情報を用いた広告取引を段階的に拡大してまいります。あわせて、複数の予定データを組み合わせることで、より精度の高い文脈情報への発展を目指すとともに、AI エージェント間の取引への対応も進めてまいります。

アドウェイズグループでは、今後も市場のニーズにいち早く対応し、全世界に「なにこれ すげー こんなのはじめて」を届け、当社に関わるすべての方々の可能性をひろげる「人儲け」の実現に向け、尽力してまいります。

カレンダーシェアアプリ「TimeTree」について

カレンダーシェアアプリ「TimeTree」は、共有とコミュニケーションをコンセプトにしたカレンダーアプリです。家族、パートナー、サークル、職場など複数人数の予定共有が簡単にできて、目的に応じたカレンダーを複数つくることができます。2015 年 3 月 24 日よりサービスの提供を開始、2026 年 6 月には全世界で登録ユーザー数が 7,500 万を突破しました。「スマホの中の壁掛けカレンダー」として、ユーザーのみなさまの毎日の生活の中で幅広くご利用いただいています。

公式サイト：https://timetreeapp.com/intl/ja

株式会社 TimeTree について

社名：株式会社 TimeTree（英語表記：TimeTree, Inc.）

設立：2014 年 9 月 1 日

代表者：深川 泰斗（代表取締役社長）

所在地：〒160-0023 東京都新宿区西新宿六丁目 18 番 1 号 住友不動産セントラルパークタワー18 階

事業内容：カレンダーシェアアプリ「TimeTree」の運営・開発

株式会社アドウェイズについて

2001 年設立。2006 年に東京証券取引所に上場。パーパスに、“全世界に「なにこれ すげー こんなのはじめて」を届け、すべての人の可能性をひろげる「人儲け」を実現する。”を掲げ、国内トップクラスの支援実績を誇るアプリ・Web マーケティング事業や、AI などの最先端テクノロジーを駆使したアドプラットフォーム事業、DX 事業、ライフスタイル事業、エンターテインメント事業等を、日本およびアジアを中心としたグローバル市場で展開している

https://adways.net/

UNICORN 株式会社について

2013 年、アドウェイズの 100%子会社として、アドテク領域における新サービスの開発をミッションに設立。国内最大級の全自動マーケティングプラットフォーム「UNICORN」の提供を行っている。2024 年、モバイル向け MMM ソリューションとラストタッチベースの分析・評価機能を組み合わせたサービス「POLARIS Signal」を提供する POLARIS 株式会社を設立。

https://unicorn.inc/
